

<p>国語 3年 「和歌の世界」</p>	<p>○和歌が詠まれた背景を想像しながら情景や心情を読み取り学びを広げるために、図書室の本の中から好きな和歌を選ばせ、まとめさせたことは有効であったか。 *既習事項の入った和歌を選ぶことで、話す視点ができ基礎の習得にもなった。ねらいの達成に向けて、本の準備と使わせ方を合わせて考えることが大切。ゴールを明確にし、図書館の機能を活用せる筋道を教師が用意する必要がある。</p>
<p>国語 2年 「推論と対話 で考えを広 がる」</p>	<p>○書籍を活用して主張の根拠を調べたことは、具体的なメモをつくるのに有効であったか。 *生徒の学びの姿からねらいと書籍活用活動とを重点化すること、書籍から入手した情報(根拠)を用いたモデル文章を指導者が用意して質・量が足る構想を練ることが必要である。また司書との事前の打ち合わせを充実させて、見つけ選ぶ作業は司書に依頼することも必要である。</p>
<p>国語 1年 「古典に学ぶ」</p>	<p>○図書館資料を活用し、故事成語の意味や由来について調べたり、問題を作ったりしたことは、故事成語について理解を深め、そのよさや面白さに気付くために有効であったか。 *時間に無駄が出ないように、スムーズな活動の流れが工夫されていた。明確な学習目標や手順に加え、クイズ形式での導入や振り返りを行うことで生徒の意欲が持続していた。故事成語とことわざの混同を防ぐために、説明や便覧から選ばせるなどの手立てが必要である。クイズをつくる活動では、発表で選んだ理由を説明させると理解が深まる。</p>
<p>社会 2年 「近畿地方」</p>	<p>○図書館支援員と選定・準備した図書館資料を使って「テーマごとに環境保全について調べ発表資料を作成する活動」を取り入れたことは、生徒の主体的な学びをうみ、環境保全の視点から近畿地方の地域的特色をとらえることに有効であったか。 *導入で1時間の活動の見通しを簡潔に示し、発表時間など細かいことも押さえたので、始まりが早く迷わず意欲的に活動できた。事前の打ち合わせを密にし、班活動の支援に図書館職員が積極的に関わっていたのが有効であった。図書館を活用したことにより「理解が深まった」「主体的に取り組めた」との肯定的な感想が多く見られた。</p>
<p>理科 2年 「大気の動き と日本の天気」</p>	<p>○図書室の書物を用いて、調べたい気象用語を調べる本時の展開及び準備は、書物を使って調べ学習を進めさせるため、または生徒の興味関心を高めるために有効的であったか。 *学習の手順や班の中での分担、さらにワークシートが整理させていたため、学習活動に素早く取り組めてスムーズに進んだ。自分の言葉でまとめさせたことで読んで写すだけの学習から考える学習になっていた。コピー機を活用すると資料に線が引けるなど本の活用の幅が広がった。各学年でメディアリテラシーの視点から身に付けるべき資質・能力を明確にして、各教科の授業に反映させる必要があることが明らかになった。</p>

日付	教科 (単元)	活用方法	△成果 ▼課題 感想等
5/19	社会 1 年 (世界各地の 人々の生活と 環境)	調べ学習 (各国 の図書を使い、 その特徴を調べ まとめる活動)	△各国の図書で調べることで様々な観点からその国の特徴 を調べ、理解することができた。 ▼各生徒が観点を決めて調べ学習をしたため、グループで 協力する場面は少なかった。 ・画用紙にまとめた物を、2 学期以降に教室掲示すること で、クラス全体の興味関心が高められると考えられる。
5/23	英語 2 年 A Trip to the UK.	調べ学習 (ガイ ドブックやパン フレットを使い、 旅行プランを立 てる活動)	△ガイドブックやパンフレットを活用することで、生徒が 具体的に見学地をイメージして旅行プランを立てることが できた。実物投影機の活用により、友達の発表を視覚 的な補助を受けて理解することができた。 ▼辞書を利用して単語を調べていた生徒がいたが、グルー プ内で友達に聞いたり、ALT に聞いたりして対話的な活 動にすべきだった。
6/1 ～	美術 2 年 (鑑賞)	調べ学習 (好き な絵画を紹介す る)	△普段見ない美術の本を友達と見ながら、画家や絵の特徴 などが話せた。調べながら多くの画家や作品と出会い絵 画への興味が広がった。 ▼紙面発表に終わってしまったが、小グループで発表など の交流をもつと絵画を見るとき視点も広がった。
6/1 ～	美術 3 年 (鑑賞)	調べ学習 (気にな る挿絵を紹介す る)	△図書館で多くの本を見ながら、多くの挿絵に出会えた。 挿絵からその本に興味をもつ生徒もいた。 ▼紙面発表に終わってしまったが、小グループで発表など の交流をもつと挿絵の役割なども理解できたと思う。
6/13 ～	国語 1 年 (レポート)	調べ学習 (調べ てレポートを書 く活動)	△調べ方 (引用と要約、出典の書き方、著作権の扱い方) などの理解を深めることができた。 ▼課題を一人一つにしたため、大量の本が必要になった。 ▼課題に調べられる本があるものという限定がされたため、 自分の興味で調べることができない生徒がいた。 ・本の準備は大変でした。しかしこれからの調べ学習を見 据えて、一度はしっかり調べるといった経験ができたこ とはよかったのではないかと思います。
6/28	社会 3 年 (持続可能な 社会)	調べ学習 (パン フレットを活用 して昭和村の取 り組みを考える 活動)	△村の現状を考えることで、生徒の興味関心を高めるとと もに、身近な例から具体的に防災について考えることが できた。 ▼パンフレットの情報量が多いため、村の防災への取り組 みが十分に思えてしまい、課題を見つけにくくなった生 徒がいた。
7/13	学活 3 年 (学校図書館 の利用)	図書の紹介 (図 書の紹介文を書 き、それを見合 うことで図書へ の興味を高める 活動)	△紹介文を意欲的に書け、それを見合って読みたい本をグ ループや個人で探すことで、読書に対する興味を高めら れた。 ▼よく話し合って決めるように声をかけたものの、グルー プでの話し合いがあまり活発ではなかった。 ・さまざまなジャンルの本を紹介させたかったがうまくい かなかったので、数ヶ月前から、生徒それぞれが担当す るジャンルを決め、読ませておくというやり方もある。

9/20	理科3年 (学校図書館の利用)	調べたことを発表する学習	△課題解決学習としての学習が足りなかった。また、評価をどのように見取めるかが曖昧であった。同時進行の発表会では指導が行き渡らないことがあった。 ▼話し方を工夫し、内容をしっかりと把握していた生徒はパフォーマンス力も有り、他を引きつけるような発表ができた。発表内容について質問できたり、次なる興味関心につながるように聞くことができた。
10/3	英語1年 (unit 5 学校の文化祭)	世界の朝ご飯について調べて、形容詞を使って表現する学習	△世界の料理をテーマにしたことで英語学・利用図書両方への興味、関心を引き出した。グループの代表発表者について全員がいやがる班が出ることなく、1年生の少人数クラスにしては対話が自然と生まれ積極的態で発表していた。 ▼研究授業におけるねらい、Goalの示し方が甘かった。メリハリが必要だった。ワークシートのさらなる工夫、使用単語の指導をより具体的に行い、生徒がスムーズに取り組めるように支援できたらよかった。
10/11	理科2年 (動物のからだのつくりとはたらき)	図書を活用し、生徒が感じたからだの疑問を解決する	△生徒が考えた疑問を課題に設定することで、課題解決への意欲を高められたとともに、解決のために自然と対話的な学びが生まれていた。 ▼課題の解決には向かうものの、知識の深まりや科学的な思考の深まりは十分とはいえず、そこにむけての手立てが必要であった。
9月～	生徒会 (委員会) 活動<保健委員会>	図書を利用して調べたことを基に保健新聞を作成し、全校へ配布	△今年度の保健委員会の活動テーマである和食文化や郷土料理の良さについて全校生徒へ知らせ、健康意識の向上を図る目的として新聞を作成。その際に図書室の本を参考にしている。担当メンバーが本を囲んで考えることで、全員で考えるという場の気運や意識が増し、話し合いが活発になることで、分かりやすい内容や、より見やすい新聞の作成ができています。 ▼活動内容を見越した計画的な図書の選定や購入。生徒の活動時間の確保。
10/25	保健体育2年 (傷害の防止)	調べ学習(図書を利用して、自然災害による傷害を防止するための防災策を考える活動)	△資料が十分用意されていて、必要な箇所に付箋が入っていたことにより、生徒が意欲的に活動できていた。また、思考ツール(ピラミッドチャート)を活用は、グループで話し合ったり、まとめたりするのに有効であった。 ▼グループの防災策をまとめる際にもう一度図書を利用することによって、さらに深めることができた。また、まとめる際の観点を具体的に示したほうが、生徒たちはまとめやすかった。
11/2	国語1年 (故事成語一矛盾一)	色々な故事成語の使い方を調べる	△本を囲んで楽しく対話的に学ぶ姿が見られた。本を使うことで、現代に即した使い方を知ることができた。 ▼本で調べても故事成語についての意味理解を正しくはできていないという様子も見られたので、確認や補足などの支援ができるとよかった。 ▼発表の仕方を段階的に指導していき、発表力も高めさせる必要がある。